

東京カテドラルで聴く

St. Mary's Cathedral, Tokyo

# クリスマス・コンサート 2025

## Christmas Concert

大聖堂の静寂に響くギターとチェロの温もり、  
天から降りそそぐパイプオルガンと歌声に大聖堂が包まれる特別な一夜！

〈プログラム〉

### 【第一部】 静けさの中に鳴り渡るギターとチェロの聖なる響き

(ギターソロ)

M. リョベート：「聖母の御子」(カタルーニャ民謡)

J.S. バッハ：「主よ、人の望みの喜びよ」

(ギターソロ)

F. タレガ：「アルハンブラの思い出」

(ギターデュオ)

F. ソル：「幻想曲」op.54bis

(ギターソロ)

J.S. バッハ：「サラバンド」

無伴奏チェロ組曲 第6番 二長調 BWV1012より

(チェロソロ)

J.S. バッハ：「プレリュード」

無伴奏チェロ組曲 第1番 長調 BWV1007より

(チェロ&ギター)

A. ピアソラ：「アヴェ・マリア」(タンティ・アンニ・プリマ)

P. カザルス：「鳥の歌」

### 【第二部】 ふりそそぐオルガンの音色、そして重なる歌声

(パイプオルガンソロ)

J.S. バッハ：「目覚めよと呼ぶ声あり」BWV645

(パイプオルガン&ヴォーカル・アンサンブル)

C. フランク：「天使のパン」

(ヴォーカル・アンサンブル)

讃美歌：「久しく待ちにし」

S. ラフマニノフ：「アヴェ・マリア」(晩祷より)

(オルガン&ヴォーカル・アンサンブル)

J.S. バッハ/グノー：「アヴェ・マリア」

(ヴォーカル・アンサンブル)

We wish you a Merry Christmas

Lully, Lulla, Lullay, デインドン

A. アダム：「オー・ホーリー・ナイト」

※ 曲目・曲順は都合により変更になる場合がございます。あらかじめご了承下さい。



鈴木 皓矢 (チェロ)

新妻 由加 (パイプオルガン/オルガン)

ヴォーカル・アンサンブル AcappellaLabo

益田 正洋 (クラシックギター)

林 祥太郎 (クラシックギター)

2025年  
9月6日(土)  
一般発売

2025年 12月5日(金) 18:30 開演 (17:45 開場)

## 東京カテドラル 聖マリア大聖堂

〈ご予約・お問い合わせ〉

チケットスペース 03-3234-9999

チケットスペースオンライン

検索

主催：アルス東京 制作協力：インタースペース

S席：6,000円 A席：5,000円 (全席指定・税込) ※未就学児入場不可

〈チケット取り扱い〉 チケットぴあ (Pコード：305-165) <https://pia.jp/> セブン・イレブンで直接販売

ローソンチケット (Lコード：32802) <https://l-tike.com/> ローソン、ミニストップ店内 Loppiで直接販売

イープラス <https://eplus.jp/> ファミリーマート店内で直接販売



# ギターとチェロ、二つの弦が織りなす荘厳な響き 讃美歌から楽しいクリスマス・キャロルまで、大聖堂が美しい歌声に包まれる

昨年5年ぶりに復活した「東京カテドラルで聴くクリスマス・コンサート」。  
ここでしか味わえない特別な世界を、今年も新たな企画でお届けします。

神聖な大聖堂に響くクラシックギターのソロ、祈りの音楽で幕を開け、  
静寂の中で温もりのある音色が大聖堂いっぱいに広がります。

ギターソロ、デュオの名曲の数々、バッハ無伴奏チェロ組曲でチェロと  
ギターの対比をお楽しみいただき、前半最後はピアソラとカザルスの名  
曲を、ギターとチェロでお届けします。

出演は名門ジュリアード出身の、クラシックギターの第一人者益田正  
洋。その益田と共演も重ねる林祥太郎は、本場スペインのバルセロナ  
カタルーニャ高等音楽院で、研鑽を積んだ実力派。また、チェリストの  
鈴木皓矢はバルセロナリセウ音楽院で学び、国内外で多彩な活躍を  
みせ、林との音楽ユニット「Duo Chispa」ではジャンルを超えた独自の  
スタイルを提示してきました。ギターとチェロ、ソロとデュオ、二つの弦が

織りなす荘厳な響きにご期待ください。

後半は日本最大級のパイプオルガンの奏でる壮麗な音楽から始ま  
り、豊かな歌声が大聖堂に降り注ぎます。前回公演で大好評を得た  
富本泰成率いるヴォーカル・アンサンブルAcappellaLaboが中世音楽か  
らポピュラー曲まで、声楽の魅力をたっぷりとお届けいたします。

パイプオルガン/オルガンはパーゼル音楽院で学び、幅広く活動中  
の新妻由加が担います。

讃美歌、アヴェ・マリア、心が躍るクリスマス・キャロルへと、ア・カペラ  
とオルガンも加わった響きの両者をお楽しみください。

東京カテドラルの壮麗な大空間の中、ギター、チェロ、オルガン、歌が  
奏でる珠玉の曲目の数々をご堪能ください。

## Christmas Concert 2025



益田 正洋 (クラシックギター)  
Masahiro MASUDA

日本人初のジュリアード音楽院を卒業した唯一のギタ  
リスト。第21回クラシックギターコンクールにて史上最  
年少にて優勝。2001年ロドリゴ生誕100周年記念  
コンサート(リンカーンセンター)にて海外デビュー。そ  
の後国内外のコンサートで高い評価を受ける。「バッハ  
の名作・無伴奏チェロ組曲 全6曲をクラシックギター  
名器6本で奏でるコンサート」など革新的プロジェクト  
でクラシック演奏会の新しい価値、楽しみ方を提案。日  
本を代表する実力派ギタリスト。



林 祥太郎 (クラシックギター)  
Shotaro HAYASHI

バルセロナ公立カタルーニャ高等音楽院修士課程首  
席卒業。アンドレス・セゴビア国際ギターコンクール第  
1位をはじめ多数の国際コンクールで優勝。1stアル  
バム「カタルーニャ」をはじめとしたCDは数多くの賞を  
受賞。国内外で数多くのコンサート行う。NHK 連続  
テレビ小説「舞いあがれ!」などのTVドラマの劇伴を  
担当。また DUO CHISPAとしてチェロ×クラシックギ  
ターのジャンル開拓にも挑戦中。



鈴木 皓矢 (チェロ)  
Koya SUZUKI

桐朋学園大学チェロ科首席卒業。リセウ音楽院にて  
研鑽を積んだ後、ハンス・アイスラー音楽大学ベルリ  
ン修士課程を修了。第10回ラス・コルツ国際コンク  
ール器楽部門第4位入賞。TRIO VENTUS、Eureka  
Quartetのメンバーとしても活躍。またクラシックギター  
とのユニット DUO CHISPAは枠に捉われない独自の  
スタイルで人気を博す。桐朋学園芸術短期大学非常  
勤講師。第33回青山音楽賞バロックザール賞受賞。



新妻 由加 (パイプオルガン/オルガン)  
Yuka NIITSUMA

東京芸術大学オルガン専攻および同大学院修士課程  
修了。2013年よりパーゼル市立音楽院スコラ・カント  
ルムにてオルガンの歴史的奏法を学ぶ。2015/2017年  
パーゼル市教会音楽協会H.バルマー財団奨励賞受  
賞。2017年オーストリア国際H.I.F.ビーバーコンク  
ール(アンサンブル部門)最優秀賞。帰国後「Ex novo」  
「プロムジカ使節団」ほか多くの古楽演奏団体との共  
演、録音を行う。日本聖公会聖マργレット教会、立  
教新座中学校・高等学校オルガニスト。



富本 泰成 (テノール、カウンターテナー)  
Yasunari TOMIMOTO

東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。在学中には声楽アンサ  
ンブル「harmoniaensemble」に参加し、2011年第40回トール  
国際合唱コンクール(フランス)でグランプリ受賞。2013年にはト  
ールのコンクールの縁で南フランス国際合唱フェスティバルに出  
演。「歌譜喜」をはじめとした3つの声楽アンサンブルを主宰す  
るほか、「ヴォーカル・アンサンブル カベラ」などにも所属。2018年  
より東京混声合唱団のレジデントメンバーに就任。

### ヴォーカル・アンサンブル AcappellaLabo

富本泰成が主宰する演奏団体「歌譜喜」「八重楼」「emulsion」の所属メンバーを中心に、今回の  
演奏会のために特別に混声8名で編成された声楽アンサンブル。



大澤 桃佳 (ソプラノ)



對馬 香 (ソプラノ)



瀬戸 翔吾 (カウンターテナー) 田中 寛 (カウンターテナー)



渡辺 研一郎 (テナー)



谷本 喜基 (ベース)



松井 永太郎 (ベース)



- 東京メトロ有楽町線  
「江戸川橋駅」(出口1a)より  
徒歩15分
- JR山手線「目白駅」より  
都営バス 白61系統  
“新宿駅西口行き”  
「ホテル椿山荘前」下車徒歩1分

※会場は教会のため、お手洗いの  
数が少なくなっております。  
混雑緩和のため、  
なるべくご来場前  
にお済ませいただきますよう  
ご協力をお願いいたします。